

パーク24

株主通信 2023

2023年10月期 第2四半期

2022年11月1日-2023年4月30日



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2023年10月期上期業績

2023年10月期（以下、`23期）は、`22期よりもさらに新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）の影響が軽減するものと想定し、再び成長路線に回帰するために「守り」から「攻め」へと転換する方針を掲げています。具体的には、駐車場事業は駐車場の開発件数を、モビリティ事業はタイムズカーの車両数を増加させることで規模を拡大させ、同時に、デジタル戦略を推進することで成長を加速させていきます。

`23期上期は、一時的にコロナの新規感染者数が再び増加する局面もありましたが、行動制限などが発令されなかったため、交通量や人の移動に大きな影響はなく、外部環境が大きく改善したことに加え、各サービスの稼働を上げるための施策にも取り組んだことにより、国内外ともに稼働は順調に推移しました。さらに、`22期から継続している事業の筋肉質化なども進展し、各段階利益は大幅に改善しました。その結果、上期の連結業績については、計画を超過し、売上高、経常利益ともに過去最高となりました。

上期 実績と計画

	`22期上期実績	`23期上期実績	`23期上期計画	計画差
売上高	1,358億円	1,570億円	1,550億円	+20億円
売上総利益	296億円	416億円	391億円	+24億円
営業利益	55億円	150億円	115億円	+35億円
経常利益	39億円	114億円	95億円	+19億円
親・四半期純利益または損失	▲6億円	79億円	55億円	+24億円
株主資本比率	16.0%	19.6%	—	—

2023年10月期上期の取り組み

駐車場事業国内は、外部環境の改善などにより駐車場の稼働は順調に推移しました。コロナ禍で培った厳選開発のノウハウを活かし、エリアの状況に合った駐車場を開発することで、高い収益性を維持したまま事業規模の拡大を図っています。さらに、お客様の利便性向上を図るために、カメラ式駐車場の導入やキャッシュレス決済手段の多様化を進めています。

モビリティ事業は、外部環境の改善に加え、需要に合わせた車両の適正配備を図ることで、旺盛な個人の旅行需要や法人の出張需要を確実に取り込み、車両数を増加させながらも台当たり利用料を伸長させました。

駐車場事業海外の主な展開地域における駐車場の稼働は、総じて堅調に推移しました。各国版タイムズパーキング（以下、各国版TP）の開発を促進・量産することで事業ポートフォリオを最適化し、早期の黒字化に努めているほか、コロナ禍で急速に進んだキャッシュレス決済への対応を進めています。

※`23期上期の海外グループ会社の連結対象期間は2022年10月1日～2023年3月31日となります。

上期 事業別実績

		`22期上期実績	`23期上期実績	前年同期比
駐車場事業国内	売上高	750億円	791億円	105.6%
	事業利益	130億円	152億円	116.6%
モビリティ事業	売上高	355億円	455億円	128.1%
	事業利益	21億円	80億円	367.5%
駐車場事業海外	売上高	256億円	327億円	127.8%
	事業損失	▲26億円	▲0億円	—%

2023年10月期通期の見通し

`23期下期については、各事業ともに上期の施策を継続して実施していきます。駐車場事業国内は引き続き開発を推進し、`23期通期開発計画1,000件の達成を目指します。モビリティ事業は、上期末56,590台だった車両を`23期通期計画59,600台まで増車しながら、車両の稼働を高める施策を講じ、同時に、タイムズカー会員の増加も図ります。駐車場事業海外は、各国版TPの開発を精力的に行っていきます。

`23期通期連結業績については、上期の実績を踏まえ、下期も国内事業を中心に好調なサービスの稼働および事業の筋肉質化による営業費用の抑制効果が継続することを想定しており、各段階利益が前回発表予想を大きく上回る見通しとなったため、修正を行いました。

株主還元については、「持続的成長に必要な投資資金以外の余剰資金は配当を中心に株主の皆様へ利益還元させていただく」という当社の基本方針に変わりはありませんが、財務の健全性を高めることが重要な経営課題で

各事業の指標実績と計画

		`23期上期末実績	通期計画
駐車場事業国内 (タイムズパーキング)	開発件数	504件	1,000件
	総件数	17,509件	17,600件
モビリティ事業	車両数	56,590台	59,600台
	会員数	2,181千人	2,400千人
駐車場事業海外	各国版TP	1,104件	1,410件
	総件数	2,383件	2,700件

あることから、`23期については当初計画どおり無配とさせていただきます。

パーク24グループは、中期事業戦略「4つのネットワーク（人・クルマ・街・駐車場）の拡大とシームレス化」の達成を目指し、`23期から再び成長に向けて歩み始めました。コロナが蔓延した`20期から約3年間、当社グループは大きな痛手を受けましたが、同時に、大きなノウハウや気づきを得ました。そして、何より駐車場の土地・施設オーナー様をはじめ多くのステークホルダーの皆様を支えていただきながら事業を進めることができたことに、心より感謝申し上げます。今後はより一層、中期事業戦略の達成に向けて邁進し、これまで以上に力強く成長する企業へと進化することで、皆様のご期待にお応えできるよう励んでまいります。引き続きのご支援・ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 **西川 光一**

事業利益

	当初計画	修正計画
駐車場事業国内	306億円	317億円
モビリティ事業	122億円	163億円
駐車場事業海外	7億円	7億円
その他	▲205億円	▲232億円



次世代タイムズパーキングの開発推進

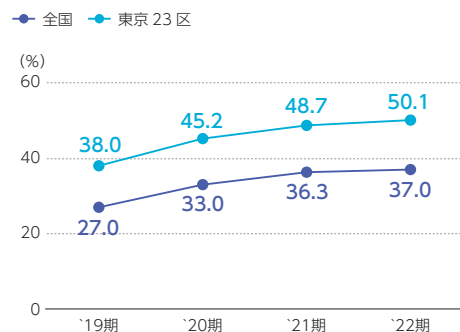
当社グループは、新しい技術を取り入れることで従来の時間貸駐車場「タイムズパーキング」を進化させた「次世代タイムズパーキング」の開発を推進しています。2023年1月に発行した株主通信（2022年10月期 通期）では、カメラで車両のナンバープレートを読み取り、入出庫管理を行う「カメラ式駐車場」についてご紹介しました。今回は、キャッシュレス決済に関する取り組みとデジタルサイネージの活用についてご紹介します。

駐車料金の決済手段の多様化

お客様の料金精算をより便利で快適にするため、各種アプリの機能拡充およびキャッシュレス決済手段の多様化を推進しています。タイムズパーキングでは、従前よりクレジットカードや電子マネー、QRコード決済など様々な方法で駐車料金を精算することが可能でしたが、コロナが拡大した2020年以降、キャッシュレス決済比率が高まっていることを受け、お客様の利便性向上に向けて決済手段の多様化をより一層加速させています。

23期は、2023年1月よりタイムズパーキングの駐車料金の決済手段としてキャッシュレス決済サービスPayPayを追加、2023年2月には施設に付帯する駐車場においてタイムズクラブLINE公式アカウントによる料金精算を可能にしました。今後も、利便性向上につながる様々なサービスや機能の拡充を図ってまいります。

駐車料金のキャッシュレス決済比率の推移



タイムズクラブアプリ

詳細はこちら

【主な機能】

- (Times PAY) スマホ決済機能
- ✓ 駐車料金のお支払い
- ✓ QRコード・駐車料金のアプリ精算
- ✓ 加盟店でのお支払い
- (タイムズクラブ) デジタル会員証

駐車場看板へのデジタルサイネージの活用

タイムズパーキングには各種看板を設置していますが、その一部にデジタルサイネージを取り入れています。デジタルサイネージは、表示情報を柔軟に切り替えることができるため、適時適切な情報をお客様にお知らせすることができます。一方で、通常の看板よりコストがかかることから、費用対効果を検証しながら取り組みを進めてまいります。

P看板 (満車・空車看板)	全面を使った満車・空車情報の表示が可能のため、駐車場の立地や状況に合わせた表示をすることができます。				
通常のP看板	サイネージP看板				
タイムズ弥生町第4	タイムズ海老名駅前	タイムズ梅新東第2	タイムズ世田谷公園	タイムズ世田谷公園	

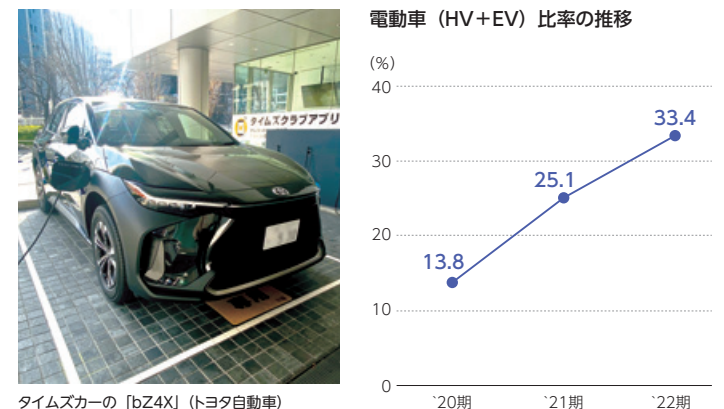
料金看板	稼働状況やイベントなどに合わせて最適な駐車料金の設定ができるほか、駐車料金以外の告知もできるなど多様な用途に活用できます。		
通常の料金看板	サイネージ料金看板		
タイムズ弥生町第4	タイムズ海老名駅前	タイムズ海老名駅前	※料金は撮影当時のものです。

タイムズカーに電気自動車「bZ4X」導入

当社グループは、モビリティサービス「タイムズカー」に多様な車種を導入することで、利用用途に合わせたクルマの選択を可能にし、また、運転する楽しさも提供しています。その中には、電気自動車（以下、EV）もあり、2019年に首都圏・関西圏を中心に「リーフ」（日産自動車）を導入、2023年2月には「bZ4X」（トヨタ自動車）24台を導入し、現在123台（2023年4月末時点）のEVを運用しています。タイムズカーにEVを導入することで、タイムズカー会員にEVを気軽に体感いただける機会を提供するとともに、EVを身近な存在として認識してもらい、国内のEV普及につなげてまいります。また、今後のEV拡大を見据えたサービス運用の構築に取り組んでいきます。

さらに、当社グループは、環境に関する中長期目標として「モビリティサービス車両のうち、ハイブリッド車（以下、HV）とEVを合わせた電動車比率を高める」ことを目標に掲げており、タイムズカーの電動車比率を向上させています。

今後もタイムズカーの利便性向上を図るとともに、電動車比率を高めることで、環境負荷低減に取り組んでまいります。



タイムズカーの法人向けマスメディア広告の展開

2023年5月より、当社グループが全国で展開するモビリティサービス「タイムズカー」の大規模プロモーションを開始しました。俳優・高橋一生さんを起用し、「カーシェアで、働き方を変える。」をキャッチフレーズに、自宅近くからでも気軽に使える利便性の高さと、ビジネスシーンの日常になりつつあるカーシェアリングでの移動を訴求しています。主に、タイムズカー車両の配備が多い関東圏を中心に、テレビCMの放送、東京都内の主要駅構内のサイネージや関東主要路線のトレインチャンネルを活用した広告、Web広告、タイムズカーステーションへののぼり掲出など、様々な媒体を用いたプロモーションを展開しています。

今回のプロモーションは法人向けのものであり、法人会員数の増加および利用増加につなげることを目的としており、今後のタイムズカー稼働の向上を図ってまいります。

なお、本CMの映像は、タイムズカーの特設サイトおよび公式YouTubeチャンネルでもご視聴いただけます。



台湾のホテルに「タイムズパーキング」コンセプトルーム誕生

当社グループは、2006年に台湾で駐車場の開発・運営を開始しました。当時の台湾は都心部を中心に、自動車の普及に伴う駐車場不足により違法な路上駐車や交通渋滞の増加などが社会課題となっていました。そのため、同様の課題を解決する意識から日本で誕生したタイムズパーキングのノウハウを活用しながら、駐車場開発を推進してきました。現在は、精算機などの駐車機器を設置しないキャッシュレス決済駐車場の開発も進めており、台湾全土で約750件の駐車場を管理・運営しています。

2023年6月には、台湾台北市にある「ホテルグレイスリー台北」にてタイムズパーキングを全面にあしらった客室がオープンしました。同ホテルでは、複数の日本企業と連携したコンセプトルームを設置しており、当社が2021年3月より同ホテルのお客様用駐車場をタイムズパーキングとして管理・運営していることを受け、今回のコラボレーションが実現しました。室内にはタイムズの看板を模した装飾をはじめ、ロゴを用いた枕、ベッドスロー、壁紙などが設置されています。駐車場はもとより、駐車場以外でも「タイムズブランド」を活用することで、台湾をはじめ、世界の方々にタイムズブランドの認知度を高め、サービス利用につながる取り組みを進めてまいります。



ホテルグレイスリー台北のタイムズパーキング仕様の客室



柔道部活動報告

当社は社会貢献活動の一環として2010年に実業団柔道部を設立し、選手の育成強化を行っており、現在は国際大会でメダルを獲得する選手が多数在籍しています。

2023年5月7日から14日にかけてカタール・ドーハで開催された世界柔道選手権大会では、男子66kg級で阿部一二三選手、女子52kg級で阿部詩選手、女子78kg超級で素根輝選手が優勝、男子73kg級で橋本壮市選手が3位という成績を残しました。また、橋本選手と田嶋剛希選手が出場した男女混合団体戦でも日本チームが優勝することができました。

来年行われるパリオリンピックでも、当社柔道部からひとりでも多くの代表選手が出場し、金メダルが獲得できるよう、部員一丸となって練習に励んでまいります。パーク24柔道部はこれからも、「頂を目指して」のスローガンのもと、世界で活躍できる選手の育成を図ると同時に、柔道教室などを通じた青少年の健全な育成およびスポーツ文化の醸成に努めてまいります。



©Kazuyuki Ogawa



©Kazuyuki Ogawa



©Kazuyuki Ogawa



©Kazuyuki Ogawa



©Kazuyuki Ogawa

アンケート集計結果 パーク24株主通信 2023（2022年10月期 通期株主通信にて実施）

2023年1月に発行した株主通信のアンケートにおいて、多くのご回答をいただき、誠にありがとうございました。皆様から頂戴した貴重なご意見・ご要望は、今後の株主通信などの情報発信に活かしてまいります。

以下に、株主の皆様からいただいたご質問やご意見の一部を紹介させていただきます。



株主様

EVへの切り替えの取り組みについてもっと説明してください。

駐車場施設にEV急速充電器を設置してほしい。



株主様

オンラインで株主向けのサステナビリティ等の情報発信を希望する。

個人投資家や株主向けの情報発信を拡充してほしい。

パーク24グループ

当社グループは、事業特性上、EVをはじめとするZEV※への対応は必須であると認識しています。しかしながら、国内におけるEV普及率が極めて低いことや、EV車体価格や急速充電器の躯体価格が高額であることから、タイムズカーへのEV導入およびタイムズパーキングへのEV充電器設置は、世の中の動向に合わせて推進することとしています。その上で、サステナビリティに関する中長期目標を元に、タイムズカーの電動車（HV+EV）比率の向上およびタイムズパーキングへのEV充電器導入に向けた取り組みを進めています。

▶タイムズカーの電動車比率についてはP4参照

当社グループでは現在、タイムズパーキングを中心に121台（2023年4月末時点）のEV充電器を設置しています。さらに、2023年2月には当社グループ会社のタイムズ24株式会社を中心とするEV充電サービスに関する社内プロジェクトを発足させ、EV充電サービスと駐車場サービスの親和性や設置場所の検証、EV充電サービスの利用動向などの検証を進めています。これからも、EV導入やEV充電器設置に際して必要となる検証等は継続して実施し、EV普及促進に貢献してまいります。

パーク24グループ

当社企業サイトの「サステナビリティ」ページを大幅にリニューアルしました。当社グループのサステナビリティに関する考え方や取り組みについて詳しく掲載しています。



統合報告書2022を発行しました。統合報告書では、当社グループの経営ビジョンや事業戦略等について、統合的に説明しています。



当社グループの理解を深めることにご活用ください。

株主様向けアンケート

株主の皆様の声をお聞かせください



下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>



アクセスコード
4666

いいかぶ

検索



スマートフォンからもアクセスできます。QRコード読み取り機能のついたスマートフォンをお使いの方は、下のQRコードからもアクセスできます。

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（QUOカードPay500円）を進呈させていただきます。



※本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
<https://www.link-cc.co.jp>
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

(1809)

※ゼロエミッション車：走行時にCO₂等の排出ガスを出さないEVや燃料電池自動車（FCV）などの自動車

株主メモ／株式の状況／会社概要

株主メモ

証券コード	4666
事業年度	11月1日～翌年10月31日
定時株主総会	毎年1月下旬
基準日	定時株主総会 10月31日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。ただし、 事故その他やむを得ない事由により電子公告が できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

●IR情報に関するお問い合わせ先

経営企画本部 IR部
TEL : 03-6747-8120 FAX : 03-6747-8110
E-mail : ir@park24.co.jp
ホームページにもIR情報を掲載しています。
<https://www.park24.co.jp/ir/>

●株式事務に関するお問い合わせ先

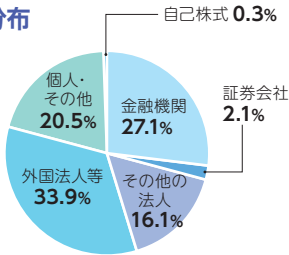
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
0120-232-711
(通話料無料／土・日・祝日を除く9：00～17：00)
※当社株式事務に関する一般的なお問い合わせも受け付けています。

株式の状況

(2023年4月30日現在)

発行可能株式総数	283,680,000株
発行済株式の総数	171,048,369株
1単元の株式数	100株
株主数	40,587名

所有者別株式分布



大株主

氏名または名称	持株数（千株）	持株比率（％）
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社（信託口）	23,767	13.9
有限会社千寿	21,746	12.7
株式会社日本カストディ銀行 （信託口）	13,165	7.7
西川 光一	8,110	4.7
西川 功	6,194	3.6
GOVERNMENT OF NORWAY	3,930	2.3
日本信号株式会社	3,853	2.3
MSIP CLIENT SECURITIES	3,558	2.1
西川 恭子	3,200	1.9
浅井 千寿	2,558	1.5

会社概要

(2023年4月30日現在)

商号	パーク24株式会社
本社所在地	〒141-8924 東京都品川区西五反田二丁目20番4号
創業	1971年8月26日
役員	代表取締役社長 西川 光一 取締役 佐々木 賢一 川上 紀文 川崎 計介 山中 新吾 大浦 善光（社外） 監査等委員 である取締役 笹川 顕史 丹生谷 美穂（社外） 長坂 隆（社外）
資本金	32,739百万円
決算期	毎年10月31日
従業員数	5,146人（連結）
会計監査人	EY新日本有限責任監査法人



地球環境にやさしいFSC 認証紙と植物油インキを使用しています。

パーク24株式会社
A-03-31-2023.07-43,300-1